

西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第285号 平成8年9月



「みずがき山と金峰山」 石井好明

目 次

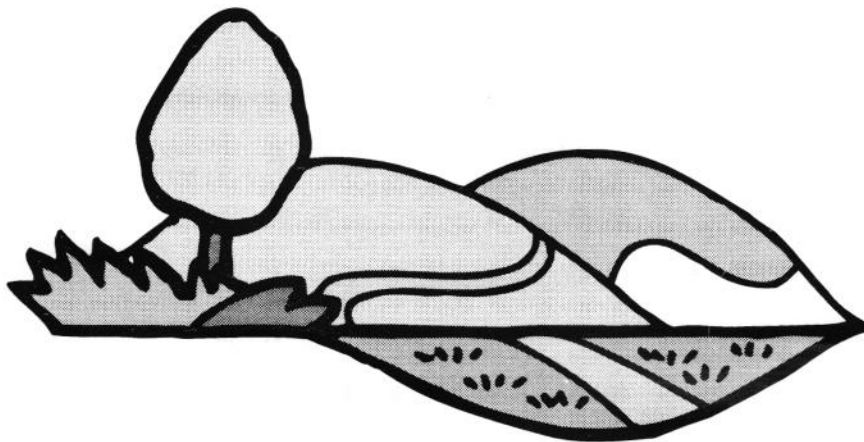
	頁		頁
1. 西多摩三師会総会報告 広報部 …	2	5. 文芸随筆諸事百般	
2. 夏休み特集 -夏休みアンケート結果-		随 筆	堤 次雄 … 8
広報部 …	3	短 歌	鹿野純一 … 9
3. 会員通知・医師会の動き 事務局 …	5	6. お知らせ	事務局 …… 10
4. 各部だより		7. 表紙のことば	石井好明 … 11
学術インフォメーション 学術部 …	7	8. あとがき	樋口昭夫 … 11

西多摩三師会第2回総会及び講演会報告

平成7年6月に発足した西多摩三師会の第2回総会が平成8年8月24日(土)午後1時30分より羽村コミュニティーセンター3Fホールにて開かれました。真鍋先生の司会で、平成7年度の事業報告、決算報告及び平成8年度の事業案、予算案が全会一致で承認され、任期満了に伴う役員改選が行われ、下記の新役員が選出されました。

会 長	松 原 貞 一	(医師会)		
副会長	高 橋 恭 一	(歯科医師会)		
	村 上 幹 男	(薬剤師会)		
理 事	真 鍋 勉	(医)	玉 木 一 弘	(医)
	角 田 俊 一	(歯)	葉 山 裕	(歯)
	岸 亨	(薬)	橋 本 眞	(薬)
監 事	宮 川 栄 次	(医)		
	金 子 義 泰	(歯)		
	山 田 満 利	(薬)		

総会終了後、同じホールにて2時30分～4時まで市民講演会が開かれ、自然派造園アーティストの原田馨人氏に「身近な緑」をテーマに、「森と林のちがい」、「さと山」など身近な話から自然環境問題まで語っていただき、三師会会員だけでなく、一般市民の方の参加もあり、大盛況でした。



夏休み特集



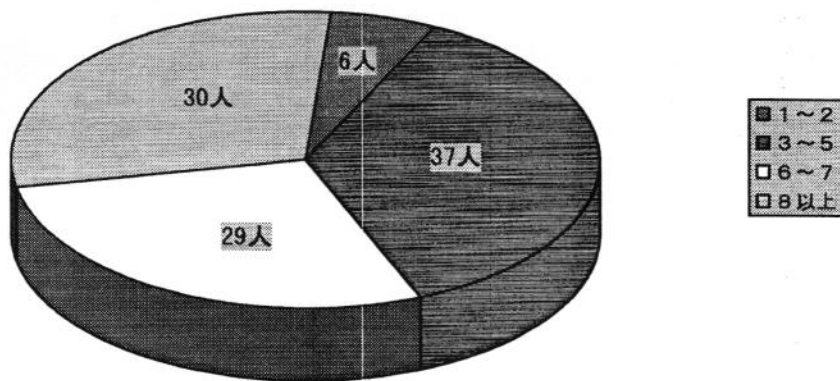
夏休みアンケート結果

広報部

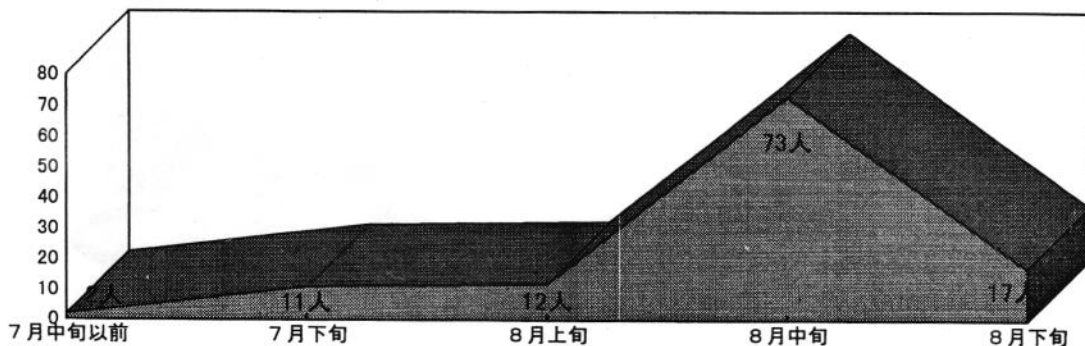
8月末には、電話でのアンケートに御協力いただき有難うございました。
 会員の皆さん、どのように夏休みをすごされているのか、今後の参考になれば幸いです。

- 1) アンケート総数 121件
- 2) 夏休みをとりましたか？
 - はい 101件
 - いいえ 20件
- 3) 夏休みの中身

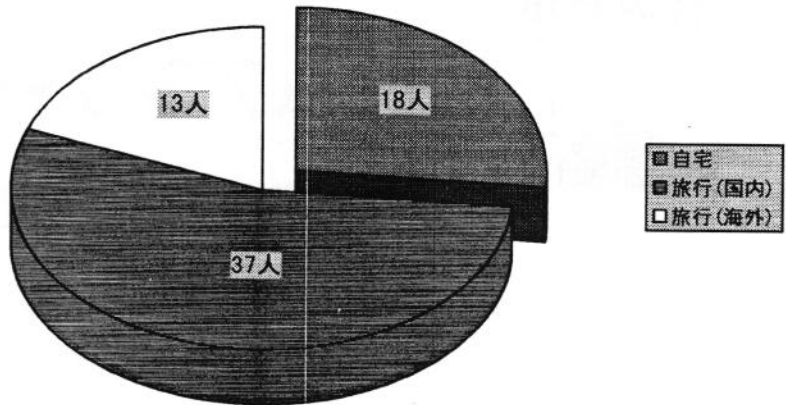
夏休みの日数



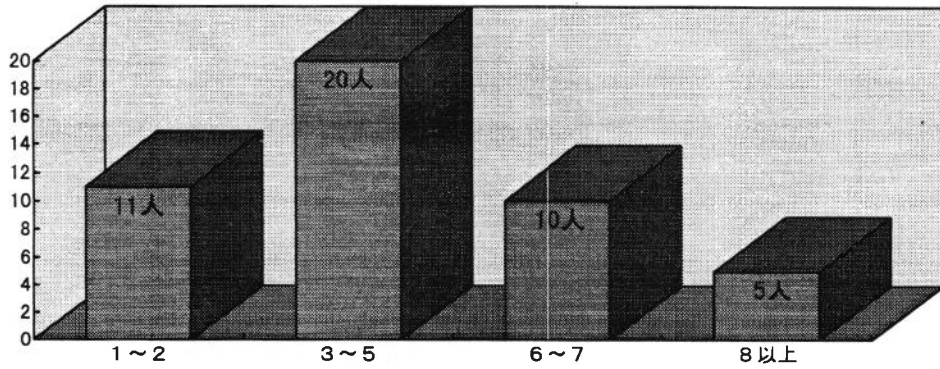
時期



過ごし方



宿泊数



4) 夏休みの感想

- いい休養になった
- 気分転換になった
- ストレス解消になった
- もっと休みたい
- 楽しかった
- どこも混雑している
- 疲れた
- 元気が出た
- 休みの為に働いている
- 休みをとってよかった
- 休んでも休まなくても変わりなかった
- 夏が早く終わってほしい



会員通知

- 病原性大腸菌O-157による食中毒防止の徹底について
- 東京都立病院における非紹介患者初診加算料の設定について
- O-157食中毒等の発生状況（保健所）
- 8年2期諸会費の納入について
- 青梅市立総合病院第1回西多摩地区エイズ診療ネットワーク会議の開催について
- 「一次・二次医療機関のためのO-157感染症治療のマニュアル」の送付について
- 医療機関連携講演会の開催並びに受講希望者の取りまとめについて
- 情報提供者（様式7）の配布について
- 外国人未払医療費補てん金申請の手続
- 第27回全国学校保健・学校医大会の案内及び各種申込みについて
- 平成8年度第1回肺がん検診読影従事者講習会の実施について
- 厚生年金保険加入について
- 捜査関係事項の照会依頼
- 緩和ケア病床施設設備整備補助事業の開始及び平成8年度補助対象事業の申請に関する周知について
- 平成7年度各科別医療講習会速記録
- 子供の健康のための食事処方
- 会報（8月号）
- 会員名簿
- 腸管出血性大腸菌感染症の伝染病予防法における指定伝染病への指定に関する厚生省通知等の送付について
- 調理施設における病原性大腸菌O-157汚染防止に関する資料の送付について
- 平成8年度西多摩三師会総会及び講演会開催について

医師会の動き

医療機関数	184	病院	28
		診療所	156
会員数	381	A会員	173
		B会員	208

役員出張

8月24日	西多摩三師会総会・講演会
26日	都医夜間診療実施対策協議会

(名称・開設者・管理者変更)

(新) 名称 医療法人社団 三秀会
青梅三慶病院

開設者 三浦剛士
管理者 //

(旧) 名称 青梅三慶病院

開設者 天生目 清
管理者 //

会議

8月2日 在宅難病訪問診療
5日 青梅税務署あいさつ訪問
26日 会報委員会

講演会・その他

8月8日 整備会

各部だより



学術部

Information



《9月の学術講演会》

1 9月11日(水) 7³⁰ pm～ 於：ホテル福生国際会館

演題名：「気管支喘息の治療と現況」

講 師：青梅市立総合病院内科部長 大 玉 信 一 先生

大玉先生は、1977年東京医科歯科大学医学部卒業、以後呼吸器内科を専門に同大第一内科で御活躍、1996年から現職、日本胸部疾患学会指導医であります。主な業績として、「血管内皮細胞におけるトロンボジュリンの発現調節」、「DICの重症度と血漿トロンボジュリンの変動」、「血液凝固異常からみたARDSの病態と治療への応用」、「血管炎症候群における血管障害の指標とサイトカイン」、「呼吸器疾患患者における血中トロンボジュリンの測定とその意義」などが挙げられます。「西多摩地域は2度目の職場ですが、気管支喘息の重症例が多いのに少し驚いています。日常生活指導、病診連携が重要なのではないのでしょうか。」と、大玉先生は話されています。今回は「気管支喘息の治療」につき、わかりやすくお話しいただけます。

2 9月20日(金) 7³⁰ pm～ 於：ホテル福生国際会館

演題名：「骨粗鬆症の病態と治療」

講 師：東京大学医学部第四内科 福 本 誠 二 先生

福本先生は、1982年東京大学医学部卒業、同大内科にて研修、1986年同大第一臨床医学専攻入学、主に悪性腫瘍に伴う高カルシウム血症の病因に関する研究を行い、1990年オーストラリア・メルボルン大学へ留学、主に骨芽細胞機能の調節機構に関する研究に従事されました。

現在、東京大学医学部附属病院分院第四内科医局長としても御活躍中です。今回は内科からみた骨粗鬆症の病態と治療の話です。今までに整形外科・婦人科からの講演を行いましたが、内科からの話は初めてで楽しみです。

文芸随筆諸事百般

わたしは、おくられているようだ

堤 次 雄

梅の花見の話がちらほら聞かれる頃だったが、私は友人の叙勲の祝いで品川まで出かけた。その日は、少し肌寒くて駅に着くころ、急に尿意を催してきた。寒さは、老人にとって余計に小用が近くなっていかん。駅のすぐ近くに立派なホテルがある。そこのトイレを借用しない手はない。と、我慢して駅のトイレをパスした。前立腺が腫れぎみの老人には、混雑する駅のトイレよりも、綺麗で人の出入りも少ないホテルのトイレの方が、ゆったりとした気分で用が足せるからだ。

ホテル入口近くの小広場には、ベンチが二つほど置かれてあった。その一つで制服姿の中学生の男女が仲睦まじく話をしていたが、急に抱きあってキスをやりだすじゃないか、陽が落ちかかっていたが未だ明るかった。

子供が人前で、こうも堂々とやるとは、私は魂消て、小用のことなど忘れてしまっていた。そこにトレーナーを着た小肥りのおばさんがやってきて、そのベンチの端っこに坐った。おばさんは煙草を吸いだした。きっと、この二人に煙を吹きかけ意地悪ばあさん役をやるんだな。と、期待して見ていたが、前方を向いたままで何もしなかった。

キスは愛しあう男女が、人目につかぬ所でやるもの。と、私は今の今まで思っていたが、いつからか知らんが、世の中は変わってしまったようである。

学生時代に私と同じ下宿だった工学部のK君を思い出した。ある日、彼は外出から下宿に戻るなり、「君、久我美子の接吻はよかったぞっ」と、口びるを吸盤のように作って、自分の手のひらにキスしてみせた。まるで久我美子とやってきたような興奮ぶりだった。

それはK君が映画、「また逢う日まで」を見てきてのことだった。主演は、岡田英次と

久我美子で、戦時中の若い人の愛と別れを描いたものである。ふとしたことで知りあった二人は、折をみつけて逢瀬を楽しんでいたが、ついに岡田に招集令状がきて別れの時がきた。岡田と久我（美校生の役）は、「さようなら、また逢う日まで」と、別れぎわにガラス窓越しのキスをする。これが永遠の別れとなるとは知らずに。後日、久我は空襲で亡くなる。岡田は彼女の死も知らず、彼女との愛を心に抱いて戦場に行くが、岡田もまた戦死する。彼女が描いた岡田の肖像画だけが黒い布に包まれて残った。こんなストーリーであったと思う。K君は、この二人の抑制した感情。美しい愛の場面に感動し興奮したのだった。

今の若い人は、「好きなら何で直接でやらのよ。ガラス窓越しだなんて、昔の人って馬鹿みたい」とでも云うだろうか。

私は二年前の夏休みのとき、パリ、リヨン駅のプラットホームで、ジーパンをはいた若い男と、ミニスカートの女性の余りにも長いキスを見て、どうかなったんじゃないのか、と、近寄って見たことがあった。

「あなた、そんなの見るんじゃないの、まったく」と、家内にリュックを引っばられたことがあった。

西洋人にとって、キスは、愛、喜び、敬意を表わすもので生活習慣であり、挨拶である。

私は、そう思っているのだから、彼らのキスを見ても、「おう、やっとなるね、ちょっと長いと違うか？」とか思うだけのことだ。

日本人は昔から、愛の表現は控え目であって、人目のつく所で堂々とやる習慣はなかった。人前で平気でやられると、こっちの方が小っ恥ずかしくて、冷や汗をかく気分になってしまう。

いつだったか、我が町の駅ホームで、夕方

だったが、私の目の前で抱きあって、キスする若い二人を見て、びっくりしたことがあった。

後日、M先生に、品川でのこと、駅ホームで見たことを、きっと驚かれるだろう。と、思って話したら、「そんなのちいとも珍しくないよ。あんた。今は電車の中でもやってるよ」と、云われてしまった。



短歌

鹿野 純一

炎天のプラットホームに黒い蝶
さまよいて舞ふ田舎の駅に

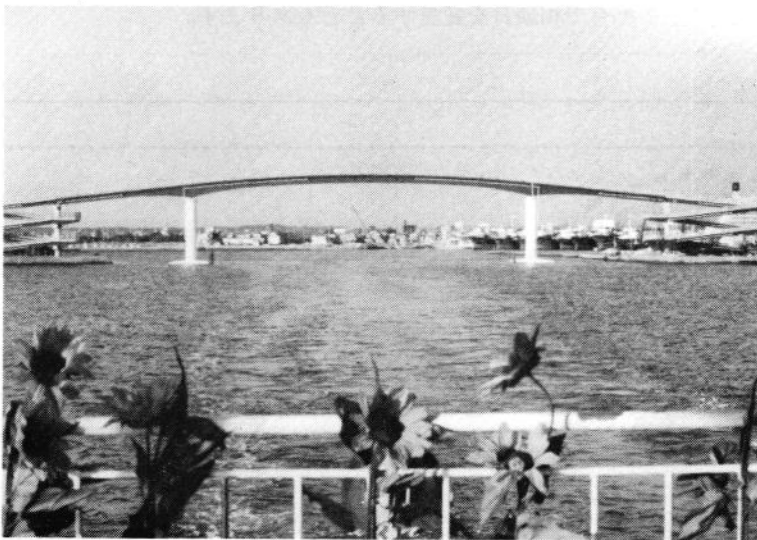
台風の過ぎし雨空あかね色
奥多摩の山の稜線の波

望遠のカメラで水鳥眺めいて
急に飛び立ちチャンスを逃す

暖冷房なしのレントゲン現像は
くらやみで苦し時間進まず

高齢の開業医の父は応召で
駅で見送りし夜われ一人

もう一年無残な戦争ながびけば
十九才の我れもくづとならん



お知らせ

事務局より お知らせ

10月（9月診療分）の

保険請求書類提出日

10月8日（火）

— 正午迄です。 —

法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 鈴木禧八先生による法律相談を毎月第2水曜日午後2時より実施しておりますのでお気軽にご相談下さい。

- ◎ 相談日 9月は11日（水）
10月は9日（水）の予定です。
 - ◎ 場 所 西多摩医師会館和室
 - ◎ 内 容 医療、土地、金銭貸借、親族、相続問題等民事、刑事に関するどのようなものでも結構です。
 - ◎ 相談料 無料（但し相談を超える場合は別途）
 - ◎ 申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。
- （注）先生の都合で相談日を変更することもあります。

表紙の絵画・写真・御意見・文壇

毎月15日 〆切

原稿募集

事務局又は
広報委員まで

寄稿 諸事百般……投稿自由



表紙のことば

『みずがき山と金峰山』

1952年5月、前夜の最終列車で新宿を出発、小海線の信濃川上から歩き出し、信州峠を越えて黒森に下り、金山平の一軒宿に泊り、金峰山を越えて甲府に下り、夜行列車で朝帰りした。それは「山登り」というよりは「山旅」だった。

朝の雨で出遅れ、金峰山から甲府への道は、下黒平を過ぎてから夜となった。真暗な道のところどころに星が輝いている。そこに踏みこむと、ピチャッと靴が濡れた。夜空を写した水たまりであった。

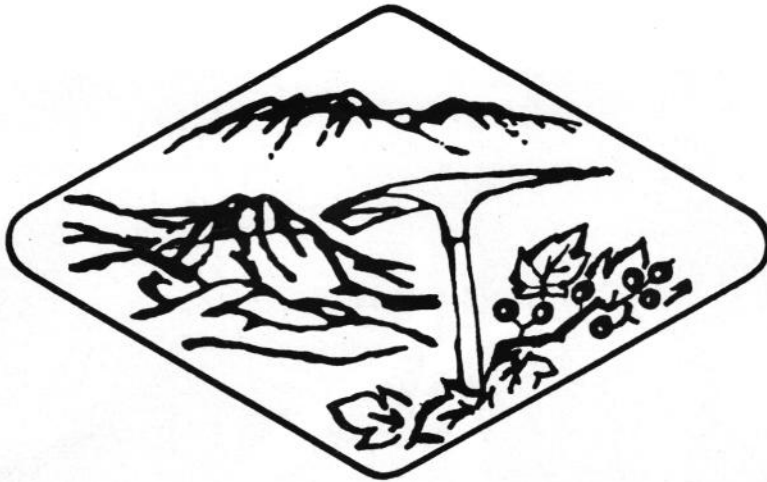
黒森から金峰山を望んだ時の感動と共に、あの夜道に写った星空と、和田峠から見下ろした深夜の甲府の町の灯を思い出す。

石井好明

あとがき

39℃になろうかという猛暑もどこへやら、すっかり朝晩は秋らしく涼しくなってきました。諸先生方夏休みは如何お過ごしになられたでしょうか。夏休み無しで頑張ってもらえる先生方も結構いらして感心ひとしきりです。何はともあれ、夏ももう終わりです。残暑で夏バテせぬ様お気をつけ下さい。

樋口昭夫



社団法人 西多摩医師会

平成8年9月1日発行

会長 宮川栄次 〒198 東京都青梅市西分3-103 TEL 0428(23)2171・FAX 0428(24)1615

会報編集委員会 樋口昭夫

石井好明 片平潤一 百瀬真一郎 高水松夫

田村啓彦 奥野 仁 小机敏昭

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428(22)3047・FAX 0428(22)9993

R RETAIL BANK
あさひ銀行

あなたの街の
あさひです。



あさひ銀行

東青梅支店	TEL.0428-22-2121(代)	〒198	青梅市東青梅2-17-4
奥多摩 特別出張所	TEL.0428-83-2515(代)	〒198-02	西多摩郡奥多摩町氷川1421
青梅支店	TEL.0428-22-1101(代)	〒198	青梅市青梅295
河辺支店	TEL.0428-24-2401(代)	〒198	青梅市河辺町10-2-9
福生支店	TEL.0425-51-1021(代)	〒197	福生市福生1048
村山支店	TEL.0425-61-1211(代)	〒208	武蔵村山市中藤4234
秋川支店	TEL.0425-58-2611(代)	〒197	あきる野市下代継111-5
羽村支店	TEL.0425-79-0881(代)	〒205	羽村市五ノ神4-13-10
五日市支店	TEL.0425-96-1311(代)	〒190-01	あきる野市五日市840-1

最新のテクノロジーが計測します
そして、人の眼と心が記録します



臨床検査のパイオニア
保健科学研究所

本社 〒240 横浜市保土ヶ谷区神戸町106 TEL/045-333-1661(大代表)
仙台支社 〒983 仙台市宮城野区扇町1-3-5 TEL/022-236-9345(大代表)